

令和7年度第1回子育て王国とっとり会議 議事概要

- 1 日 時 令和7年6月30日（月）午後1時から午後2時30分まで
- 2 場 所 鳥取県庁特別会議室（一部オンラインにより実施）
- 3 出席者 出席者名簿（別紙）のとおり委員23名中21名の出席により会議成立
- 4 議事概要

（1）シン・子育て王国とっとり計画の改訂に係る審議

「シン・子育て王国とっとり計画」について、令和6年度第3回子育て王国とっとり会議および令和6年度第3回鳥取県青少年問題協議会での委員の意見を踏まえ、改訂案について説明し、意見を伺った。

（2）令和6年出生数と合計特殊出生率（概数）を受けての対策検討に係る審議

「令和6年出生数及び合計特殊出生率（人口動態調査（概数）」の結果（6月4日公表）に対する分析資料および「令和7年度鳥取県における少子化対策等に関するアンケート結果」の概要資料を踏まえ、今後の少子化対策の方向性や施策のアイデアについて意見を伺った。

＜各委員からの主な意見＞

（1）シン・子育て王国とっとり計画の改訂に係る審議

（木村委員）

- ・県が開催する「とっとりの未来を語る若者ミーティング」などでの参加学生は、鳥取大学や鳥取環境大学が中心となっており、その他の高等教育機関の意見を表明する機会が確保されていないのではないかと思います。何らかの形で、それ以外の高等教育機関も含め、色々な学生の意見を施策に取り入れて欲しい。

（2）令和6年出生数と合計特殊出生率（概数）を受けての対策検討に係る審議

（尾崎委員）

- ・えんトリーに入会するハードルを下げる必要がある。入会手続きをオンラインで完結できれば、入会する人が増えるのではないかと。

（禮場委員）

- ・民間で結婚相談所を運営していて、オンラインでの入会手続きができるようにしている。オンライン入会に際し、トラブルが起きないようにするための研修もあるので、県でも参考にして欲しい。

（檜山委員）

- ・大学で、若い年齢で結婚して子どもが欲しいという会話はありますが、「せっかく大学に行かせてもらったので就職しないといけない」「大学で良い出会いがあっても、卒業したら地元に戻らないといけない」などの声も聞かれ、もったいないと感じる。
- ・若い人たちの中では結婚の前に就職が大きいネックになっている気がする。県内就職について大学と連携してもっとアピールしていった方がよい。
- ・マッチングアプリの男性の登録者は、鳥取の場合はかなり年上の方が多いように感じる。年齢の近い人と出会うのにはえんトリーの方が良いと思う。

（井上委員）

- ・若い人は自然に出会える場を求めている。シン・子育て王国とっとり計画にも「自然な出会いの創出」とあるが、自然な出会いはそもそも創出できるのか疑問に思う。
- ・不妊治療は経済的な部分や、通院回数の多さの負担もあるが、精神的なダメージが一番大きいと聞く。不妊治療に対しての周囲のサポートや、若いうちから自分の体や不妊治療に対する理解度を上げていく必要があると感じる。
- ・若いうちから自分のライフプランを考えていく機会を増やしていく必要があると思う。

（鎌沢委員）

- ・プレコンセプションケアに関して、県は今取り組み始めたところだと思う。若い世代の方に前もって情報や知識、身体の状態などを知ってもらうことは大切なので、ぜひ積極的に取り組んでほしい。

（江原委員）

- ・若者世代が少子化について当事者意識や危機感が無いように感じる。少子化についてもっと学校教育の中で、人口減少や、福祉の負担など社会構造について深く考える機会があればと思う。

5 報告事項

以下5項目について、事務局から報告を行った

- 第1回子育て支援情報発信方法検討部会開催結果について
- 子育て応援パスポートの交付対象者拡大について
- 鳥取県青少年健全育成条例の一部を改正する条例について
- 「子どもたちを守るためのインターネット・SNS適正利用推進専門家チーム」第1回検討会の開催結果について

<各委員からの主な意見>

【情報発信】

(中村委員)

- ・県で情報を発信する際、王国会議で議論している内容（出会いや若者のライフプランなど）は広すぎると感じる。情報発信が、「誰の 何のために 何をする」という視点を整理して、今後情報発信方法検討部会でも検討していきたい。

【子育て応援パスポート】

(磯江委員)

- ・平日だと交付される本人（父母）が仕事に行っており、窓口に行くことはできないので、代理で受け取れる方法も検討してほしい。

(山下（清）委員)

- ・事実婚の確認については、不妊治療の申請方法なども参考になるのではないかと。

6 その他

次回会議の開催は、令和7年9月～10月を予定。令和8年度予算要求案について審議していただく。

ー以上ー

(別紙)

令和7年度第1回子育て王国とっとり会議出席者名簿

(敬称略)

| 氏 名 | 分 野 | | ご所属等 | 参加方式 |
|----------------------|---------------------------------|----------|-------------------------------------|------|
| すずき しんいちろう 鈴木 慎一郎 | 学識経験者 | | 鳥取大学地域学部教授 | 現地 |
| つがみ たかし 津上 崇 | | | 鳥取短期大学幼児教育保育学科准教授 | 御欠席 |
| えばら ともみ 江原 朋美 | 公募委員 | | 整理収納アドバイザー | 現地 |
| やました ともこ 山下 朋子 | 子育て中の方 | | 鳥取市小学校 PTA 連合会副会長 (湖山西小学校) | 現地 |
| なかむら さとし 中村 聡志 | 他県から移住された方 | | 一般社団法人 Yearning for Yazu Project | WEB |
| いぎ やすのり 伊木 恭憲 | 結婚・子育てなど若者のライフプランの形成支援に取り組まれている | | (株)そうだんひろば代表取締役 (ファイナンシャル・プランナー) | 御欠席 |
| いちかわ よしあき 市川 義章 | 地域で子育て支援に取り組まれている方 | | ゆりはま子育てネットワークくふくふ代表 | WEB |
| こじま みねこ 小嶋 美恵子 | 児童福祉 | 保育所 | 浜坂保育園長 | 現地 |
| ほんじょう たかこ 本城 貴子 | | 母子生活支援施設 | 米子聖園コスモス施設長 | WEB |
| いしい しょうこ 石井 祥子 | 保健・医療 | 医師(小児科) | 石井内科小児科クリニック副院長 | WEB |
| かまざわ しゅんじ 鎌沢 俊二 | | 医師(産婦人科) | 鎌沢マタニティークリニック | WEB |
| きりたに ともこ 桐谷 朋子 | 教育 | 幼稚園 | 認定こども園みずほ幼稚園長 | 現地 |
| うめはら のりかず 梅原 憲和 | | 学校教育 | 琴浦町立東伯中学校校長 | WEB |
| やまだ せつこ 山田 節子 | | 家庭教育 | 児童書を楽しむ会・つくしんぼ代表 | 現地 |
| みやたに ゆか 宮谷 由佳 | 産業 | | 株式会社 Mast 代表取締役 | 現地 |
| おさき ひろゆき 尾崎 宏之 | 労働 | | おさき社会保険労務士事務所社会保険労務士 | 現地 |
| れいば なつえ 禮場 夏江 | 結婚支援をされている方 | | 婚活サロンアプローズ代表 | 現地 |
| はまた としゆき 濱田 寿之 | 市町村 | | 鳥取市健康こども部こども家庭局 幼児保育課長 | 現地 |
| やました きやか 山下 清香 | | | 八頭町保健課保健師 | 現地 |
| いそえ さき 磯江 沙季 | 若者 | | 会社員 (とっとり若者活躍局) | WEB |
| いのうえ ひいらぎ 井上 柊 | | | 鳥取大学地域学部4年 | 現地 |
| きむら かいと 木村 海翔 | | | 鳥取大学地域学部3年 (とっとり若者活躍局) | WEB |
| ひやま ことね 檜山 琴音 | | | 公立鳥取環境大学環境学部3年 (とっとり若者活躍局) | 現地 |